

「おはようございます」「こんにちは」 訪問して対面・商品手渡しができるから 変化にいち早く気づくことができます

ち い き み まも 地域見守り ネットワーク 事業

8

地域見守りネットワーク事業とは？

地域とともに歩む企業の存在は大きな助けになります

民間事業者と連携し、配達や配送など日常の業務の中で住民の異変に気づいた場合に区役所へ連絡していただく見守り活動を行っています。地域社会全体で見守る体制を確保し、住民が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援することを目的としています。

●市内登録事業者：「訪問型」61社「店舗型」17社（令和3年3月現在）

ガス／電気／新聞／信用金庫／郵便局／生活協同組合／牛乳／配食・食材
配達／鉄道／薬局など

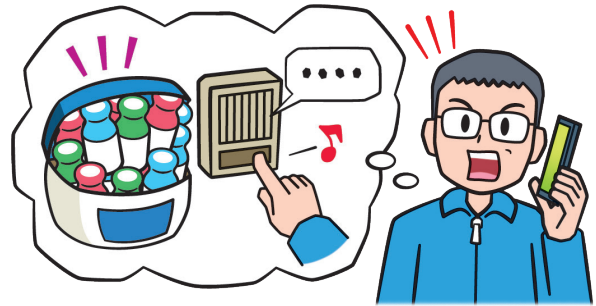


つな がる 輪 ひろ がる 輪

株式会社 柏屋 (明治乳業系列)

決まった日時に訪問する＝ 変化がわかる

ご注文の商品を決まった曜日・時間に、同じ担当者が届けてお客様と対面、手渡しすることで変化にいち早く気づきます。上司への連絡など対応の手順をマニュアル化しており、いつもと違うと感じたらノートに記録しておきます。電球交換、ゴミ出しを手伝うこともあります。また、配達の際に災害時の備蓄品について日頃から備えておくことの大切さをチラシで案内しています。



「現在は川崎市・幸区・横浜市鶴見区などで牛乳の宅配を通じ、皆様の健康に寄り添う活動をしています。」

●柏屋宅配センター
みるく屋一番
取締役営業部長
瀧上清隆さん



「ヤクルトレディとともに地域とのつながりを育てていきたいと思っています。」

●代表取締役社長
前田典人さん(左)
●川崎カンパニー
カンパニー長
小林勲さん(右)



神奈川県東部ヤクルト販売株式会社

声がけは「ご近所さんの気持ち」 になって

「〇〇さん、こんにちは。ヤクルトです」と訪問し、商品を手渡ししながら表情などを気遣います。元気であれば何よりです。ヤクルトレディ全員が「ご近所さんの気持ち」でお客様に話しかけ、フレイル*のこともお伝えするよう心がけています。ヤクルトレディは認知症サポーター養成講座を受講。いざという時に知識を活かすことができればと思っています。

*加齢や外出機会の減少による脳、体の機能低下